

第2期北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和2年度のKPI実績

新型コロナウイルス感染症拡大下での 「人の流れ」の状況について

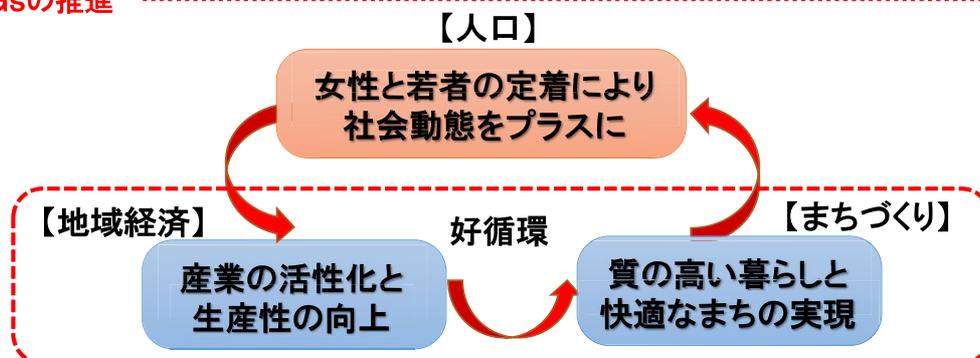
第2期北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要（令和2年度～6年度）

戦略の
ポイント

- 社会動態(転入と転出の差)は改善傾向にあるが、依然として若い世代の転出が顕著であるため、「**女性と若者の定着により社会動態をプラスに**」という第1期の基本方針は堅持
- 「**SDGsを原動力に**地方創生の『成功モデル都市』を目指す」ことを基本方針に位置付け
- 働き手の減少や産業構造の変化等を踏まえ、新たに、「**産業の活性化や生産性向上という地域経済の視点**」、「**質の高い暮らしと快適なまちの実現に向けたまちづくりの視点**」を明示
- 人口・地域経済・まちづくりの課題に一体的・重点的に取り組み、好循環を生み出す社会を目指す

SDGsの推進

基本
方針



具
体的
な
施
策

I しごとの創出

- ・市内企業への就職促進
- ・新たな働き手の確保
- ・地域経済活性化の推進

II 新しいひとの流れ

- ・定住・移住の促進
- ・観光・イベント等を通じた「関係・交流人口」の創出・拡大

III 女性活躍、若い世代の結婚・出産・子育て

- ・女性の就業促進
- ・子育てしやすいまち

IV 住みよいまちづくり

- ・都市ブランドの構築
- ・地域間連携
- ・コンパクトプラスネットワーク

基本目標Ⅰ「北九州市に魅力あるしごとをつくり、安心して働けるようにする」

| 数値目標 | 当初値 | R2年度実績値 | 目標値（R6年度） |
|----------------|-----------------------------------|---------------|-----------|
| 市内企業への新卒就職者数 | 4,106人 (R元年度) | <u>4,136人</u> | 4,600人 |
| 市内新規雇用者数 | 累計(H27-R元)22,628人 単年度平均 4,526人 | <u>5,530人</u> | 累計30,000人 |
| 企業誘致による新規雇用創出数 | 累計(H26-R元)4,376人 単年度平均 729人 | <u>751人</u> | 累計4,000人 |

具体的な施策（抜粋）

若者の市内企業への就職促進

- ・市内大学との連携によるインターンシップの推進や市内企業と若者の出会いの場の創出
- ・早い段階からの職業観の醸成や将来の市内企業への就職に向けた取組の推進

中小企業の生産性向上・事業継承推進

- ・中小企業の経営力強化及び技術力・販売力の向上を図る
- ・DXを推進し、市内企業の生産性向上を推進

創業支援

- ・産・学・官・金連携のスタートアップ支援
- ・リノベーションまちづくりの推進による都市型新産業の創出

若者の雇用創出・拡大につながる企業誘致

- ・新しい働き方を推進し、研究開発分野等の本社機能等の移転を推進
- ・IT関連企業の地方拠点強化に向けた誘致

基本目標Ⅱ「北九州市への新しいひとの流れをつくる」

| 数値目標 | 当初値 | R2年度実績値 | 目標値（R6年度） |
|-------------------|------------------|--------------|-------------|
| 移住希望者数（お試し居住参加者数） | 56人 (R元年度) | <u>39人</u> | 毎年 50人以上 |
| 外国人観光客数 | 55.6万人 (R元年次) | <u>6.0万人</u> | 70万人 |
| 北九州空港利用者数 | 158万人 (R元年度) | <u>32万人</u> | 200万人※1 |

※1 北九州市観光振興プラン更新時に新たな目標数値を設定する予定。

具体的な施策（抜粋）

定住・移住の促進

- ・メディアと協力して本市の魅力ある情報を首都圏等に積極的に発信するほか、本市への転入希望者を応援する仕組みづくりを推進
- ・新しいライフスタイルへのニーズに対応しながら、本市の「住みよさ」の情報発信や移住支援の取組を継続

「関係・交流人口」の創出・拡大

- ・テレワーク等により市内の仕事を複業・兼業する仕組みを構築
- ・本市の暮らしや食等を体験するワークショップを実施し、関係人口を拡大

観光客増に向けた取組

- ・大規模な国際会議やイベント、国内外クルーズ船の誘致等の推進により、ひとの流入やにぎわいを創出

北九州空港のさらなる路線誘致・集客

- ・北九州空港の利用者数の増加に向けた航空ネットワークの充実強化
- ・インバウンドをはじめとした市内の交流人口の増加や消費拡大・賑わい創出

基本目標Ⅲ「女性の活躍を推進し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

| 数値目標 | 当初値 | R2年度実績値 | 目標値 (R6年度) |
|---------------------------------|-------------------------|----------|--------------|
| ダイバーシティ行動宣言等登録・届出企業 | 累計(H27-R元) 1,266社 ※1 | 累計1,390社 | 累計1,600社 |
| 合計特殊出生率 ※2 | 政令市1位 (R元年) | — ※3 | 政令市トップクラスを維持 |
| 「子育てしやすいまち」と感じる市民 (子育て世代)の割合 | 88.6% (R元年度) | 89.2% | 90%以上 |

※1 制度変更・事業見直しによる積算項目の変更に伴い、戦略本文に記載しているR元年度数値と異なる。

※2 合計特殊出生率は、年度でなく年で算定 ※3 令和2年の合計特殊出生率は令和3年度中を目途に公表予定

具体的な施策（抜粋）

女性活躍施策の充実

- ・就職、キャリアアップ、子育てとの両立、創業などをワンストップで支援し、女性の就業環境づくりを推進

ダイバーシティ経営モデルの構築

- ・女性活躍、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業への支援や企業の働き方改革を後押し

結婚・妊娠・出産・子育て・教育までの一貫した支援

- ・子育て世代包括支援センターの活用、保育や地域の子育て支援の量の拡大・質の向上による待機児童対策の推進
- ・結婚を希望する若者へのきめ細やかなサポート
- ・子どもたちの確かな学力や体力、豊かな心を育む教育環境の整備

基本目標Ⅳ「時代に合った魅力的な住みよいまちをつくる」

| 数値目標 | 当初値 | R2年度実績値 | 目標値 (R6年度) |
|---------------------------------|-----------------|---------|------------|
| 「本市に住んでよかった、ずっと住み続けたい」と答えた市民の割合 | 82% (R元年度) | 84% | 90%以上 |
| 「本市への誇りや自信がある」と答えた市民の割合 | 54.1% (R元年度) | 55% | 80%以上 |

具体的な施策（抜粋）

シビックプライドの醸成

- ・本市の誇れる資源や文化継承の取組の推進により、市民の本市への誇りや愛着を育む
- ・地域課題解決に向けた人材の育成

安全・安心なまちづくりと地域防災の充実

- ・本市のイメージアップを図るため、安全・安心に関する取組を市内外に発信

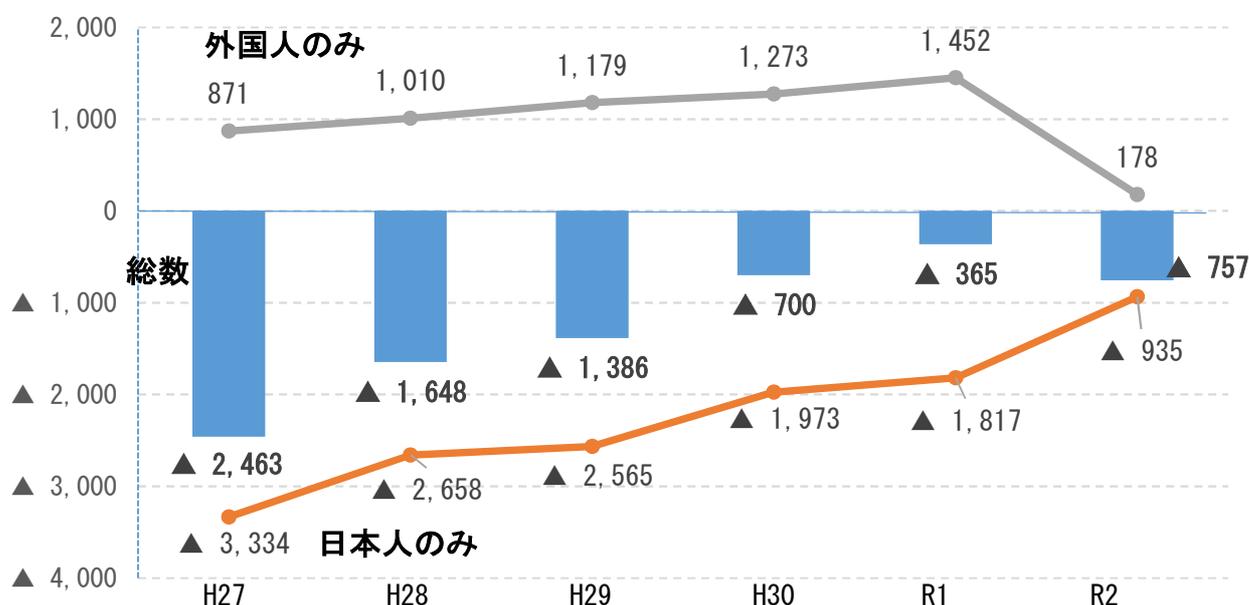
文化芸術による創造都市・北九州の発信

- ・市内の文化的素材を活かした多彩な文化芸術事業の取組により、創造都市としての魅力を発信
- ・フィルム・コミッションの活動の推進

持続可能な地域商業拠点づくり

- ・まちなかでの新規出店や中小小売・サービス事業者の経営改善を推進
- ・商店街等が地域コミュニティの担い手として行う取組を支援

北九州市の社会動態の状況（H27年～R2年）



地域別の転出・転入（R1—R2比較・日本人のみ）

| | R1 | | R2 | | R2 - R1 | |
|-------------------|---------|--------|---------|--------|---------|---------|
| | 転入 | 転出 | 転入 | 転出 | 転入 | 転出 |
| | 社会動態 | | 社会動態 | | 社会動態 | |
| 全体 | 40,587 | 42,404 | 39,484 | 40,419 | ▲ 1,103 | ▲ 1,985 |
| | ▲ 1,817 | | ▲ 935 | | 882 | |
| 東京圏 | 2,798 | 4,059 | 2,839 | 3,718 | 41 | ▲ 341 |
| | ▲ 1,261 | | ▲ 879 | | 382 | |
| 福岡市 | 3,158 | 4,466 | 3,094 | 4,264 | ▲ 64 | ▲ 202 |
| | ▲ 1,308 | | ▲ 1,170 | | 138 | |
| 九州・山口 (福岡市を除く) | 13,907 | 12,915 | 13,105 | 12,220 | ▲ 802 | ▲ 695 |
| | 992 | | 885 | | ▲ 107 | |

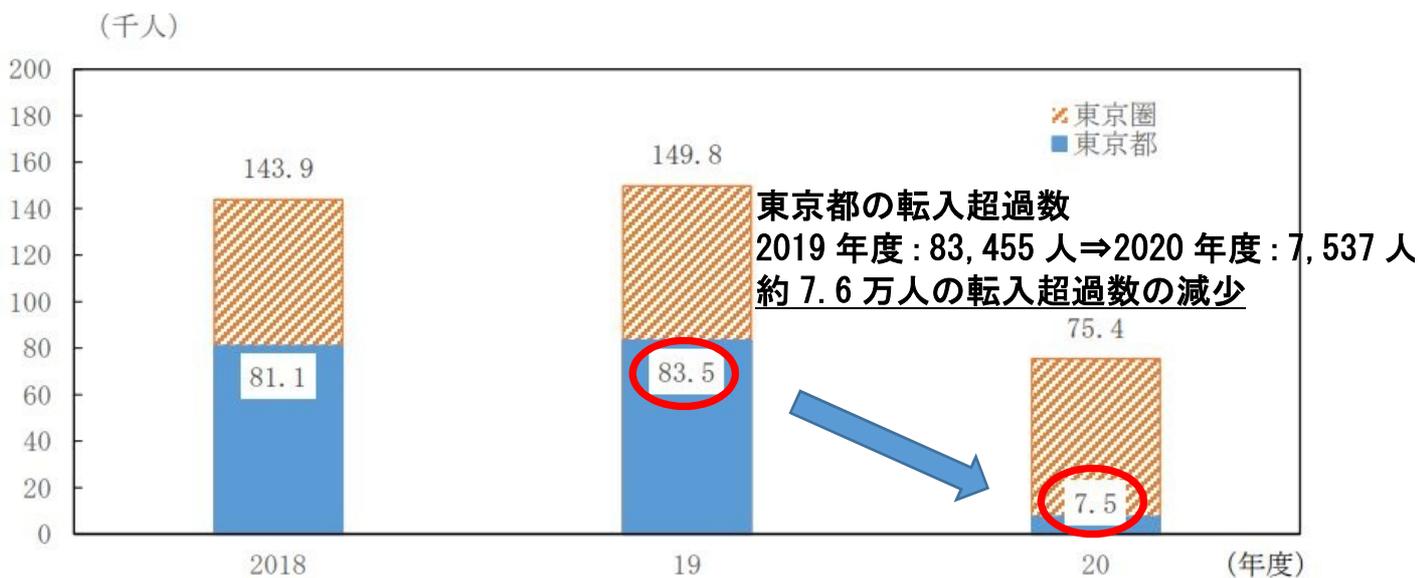
（出典：北九州市推計人口及び推計人口異動状況）

○R2年は、新型コロナの影響により、R1年と比べて、外国人の入国制限などで、総数は392人の悪化。但し、日本人については引き続き改善している。

○これまで転出超過が続く東京圏・福岡市への転出が抑制されている一方、転入超過であった九州・山口からの転入者が減少。全国的に移動が抑制されている。

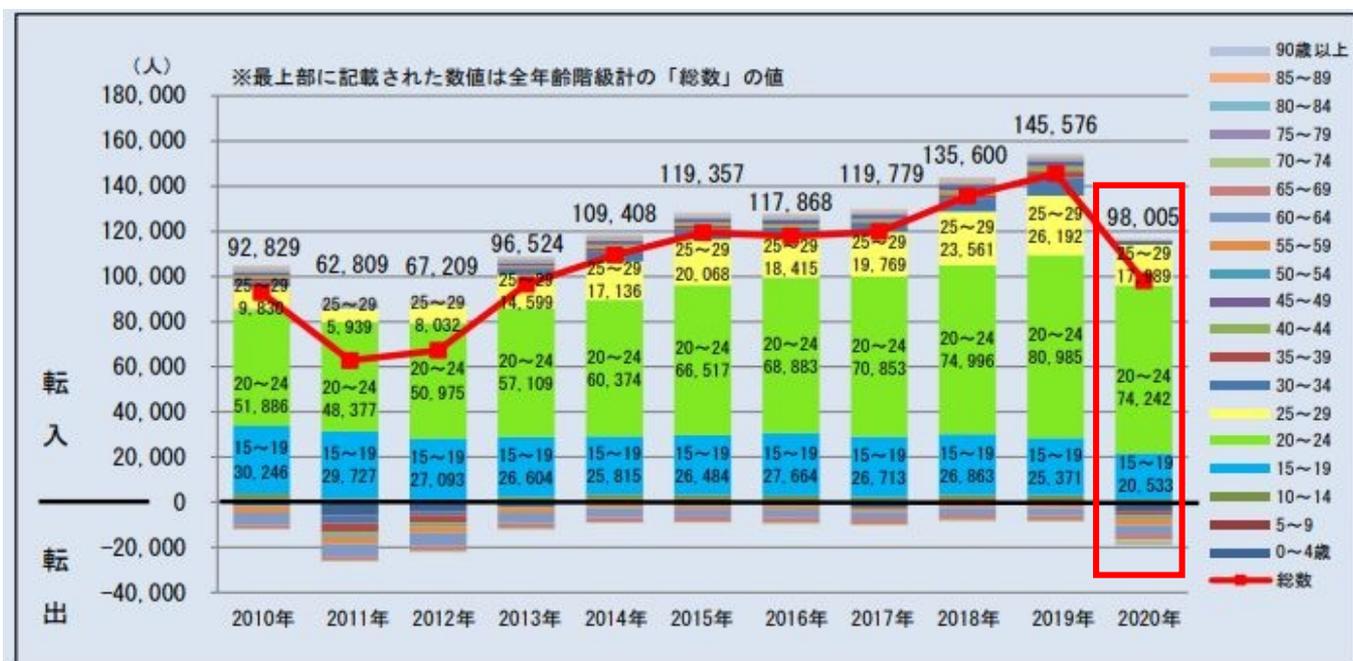
全国の社会動態の状況①

東京都及び東京圏の転入超過数の推移（年度）



総務省「住民基本台帳人口移動報告」

東京圏の年齢階級別転入超過数の推移（年）

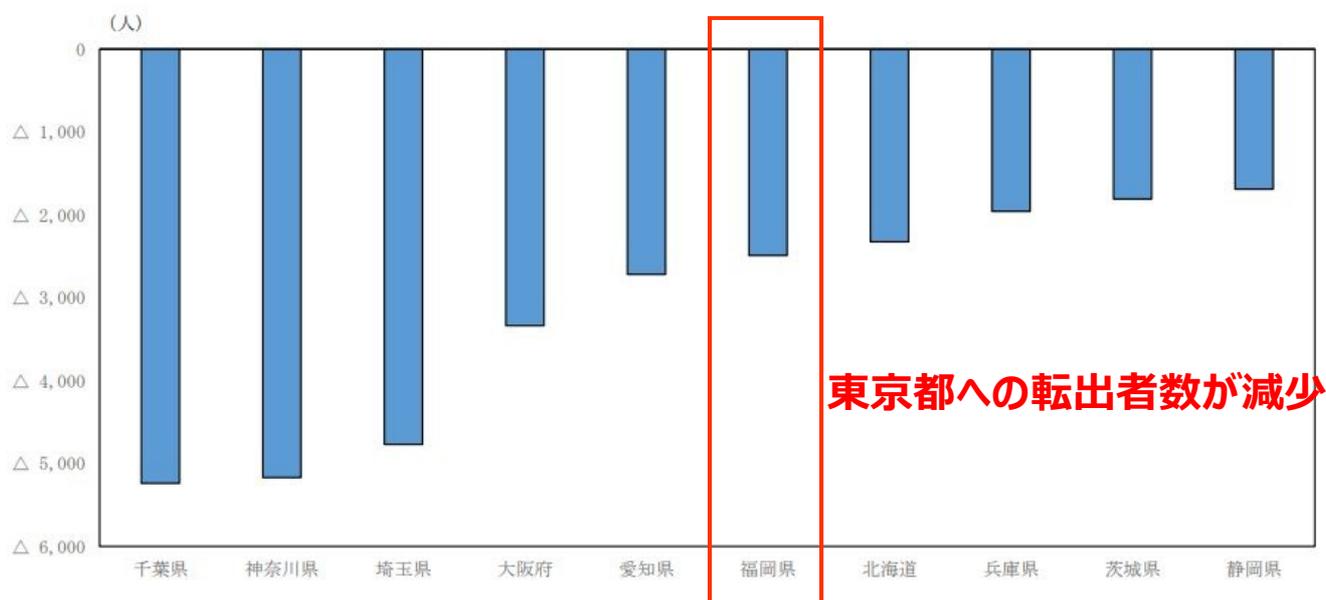


(出典) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」(日本人移動者)

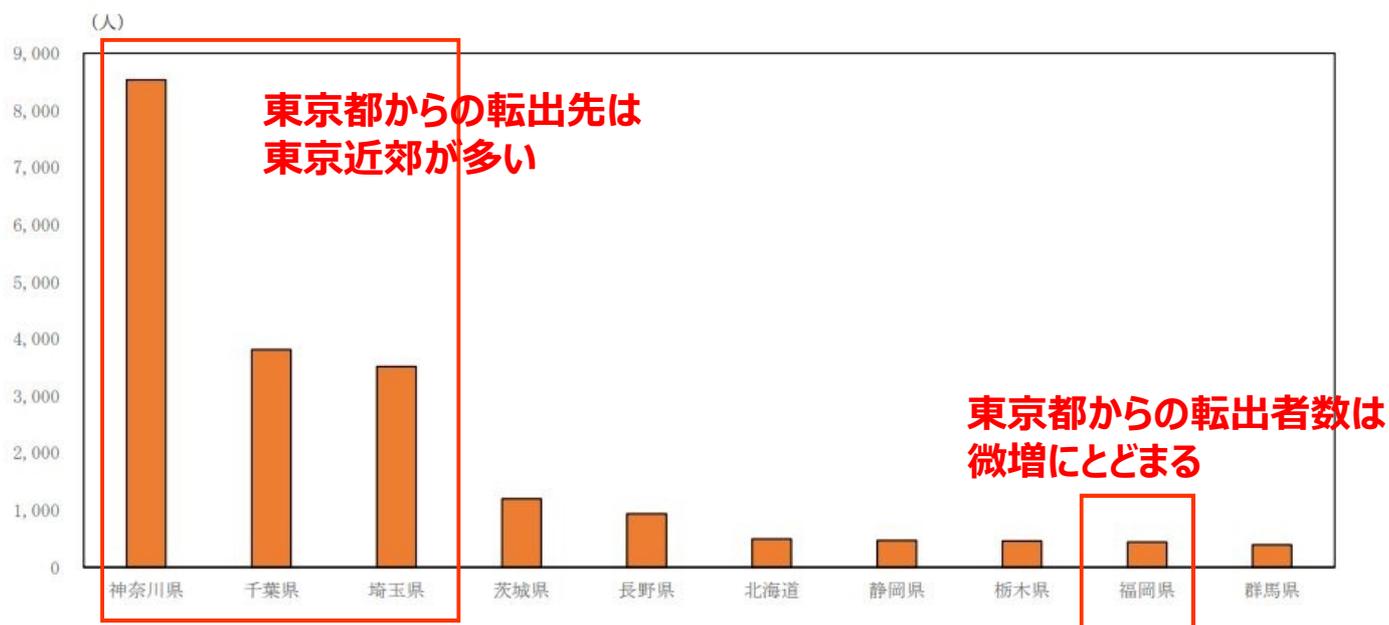
全国の社会動態の状況②

コロナ下での東京都への転出入者数（都道府県別、2020年度、前年差）

1. 東京都への転出者数



2. 東京都からの転出者数



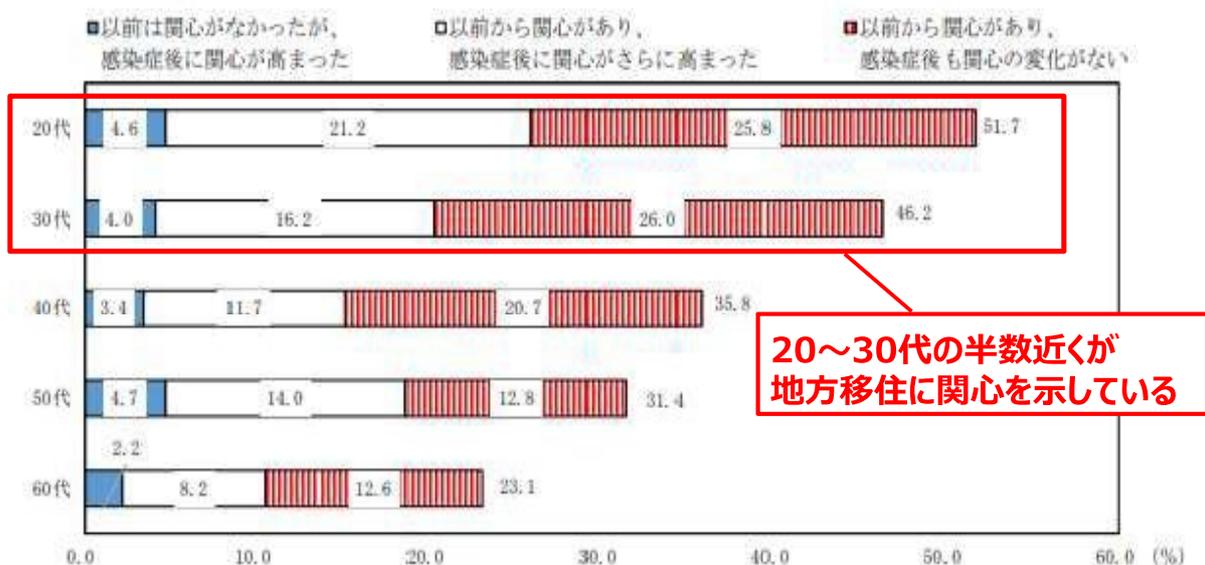
- ◆ 東京近郊や都市部の居住者が、より感染リスクの高いと考えられる東京都への住居の移動を控えた。
- ◆ 東京都の居住者は、テレワーク定着により都心への通勤の必要性が低下。東京近郊やアクセスが比較的便利な地域への住み替え等が生じている。

出典：内閣府「地域の経済2020-2021－地方への新たな人の流れの創出について」

(備考) 1. 総務省「住民基本台帳人口移動報告」により作成。

2. 転入者数の減少、転出者数の増加が多い10都道府県を抜粋。

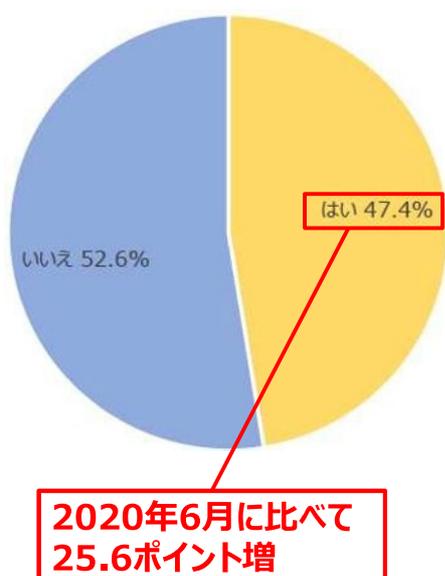
若者の意識の変化① 移住への関心 (東京圏、年齢階層別)



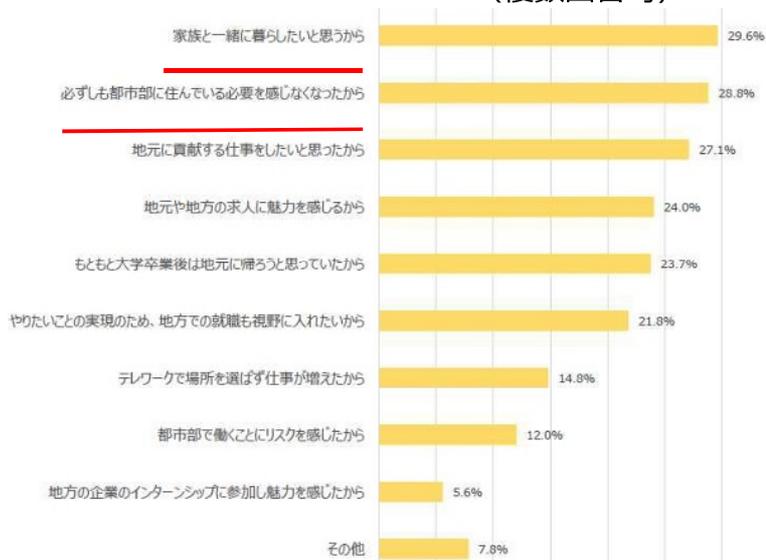
内閣府「新型コロナウイルス感染症が地域の働き方や生活意識に与えた影響に関する調査」(調査期間2021年1月15日～20日)

若者の意識の変化② UIターン・地方就職への大学生の関心

Q.UIターンや地方での就職を希望しますか？



Q.UIターンや地方での就職を希望する理由 (複数回答可)



「家族と一緒に暮らしたいと思うから」「必ずしも都市部に住む必要を感じないから」が多い

2021年5月株式会社学情「UIターン・地方での就職に関する調査 (調査期間2021年4月27日～5月11日)
対象：2022年3月卒業 (修了) 予定の大学生・大学院生

本市の地元就職者数の推移

【北九州地域の就職者】

| | 平成30年度 (令和元年3月卒) | 令和元年度 (令和2年3月卒) | 令和2年度 (令和3年3月卒) | 前年差 |
|----------------|---------------------|--------------------|--------------------|-------|
| 大学 | 891人 | 868人 | 903人 | 35人 |
| 地元就職率 | 22.0% | 21.6% | 22.9% | 1.4% |
| 高等専門学校 短期大学 | 296人 | 245人 | 272人 | 27人 |
| 地元就職率 | 47.1% | 42.0% | 47.8% | 5.9% |
| 高等学校 | 1,308人 | 1,422人 | 1,222人 | ▲200人 |
| 地元就職率 | 57.9% | 60.4% | 59.1% | ▲1.3% |
| 専門学校等 | 786人 | 806人 | 849人 | 43人 |
| 地元就職率 | 45.3% | 45.5% | 44.3% | ▲1.2% |

出所：北九州市雇用政策課調査

ポストコロナの人や企業の流れの創出

新型コロナウイルス感染拡大で生まれたトレンド

テレワーク、
ワーケーションなどの
柔軟な働き方

若い世代を中心とした
地方移住への関心

IT企業の地方
へのサテライト
オフィス進出



東京一極集中から地方分散へ



若者に向けた新たなブランディング



あたらしいことを、はじめやすい都市。
福岡県北九州市。

移住者実績（移住会員制度に限る）

令和元年度：55人

令和2年度：101人

（うち20代30代

14人⇒55人）

若い世代が大幅に増加！

地方創生の新たな都市ブランド

若者に向けた新たなブランディング

「あたらしいことを はじめやすい都市。福岡県北九州市。」



「若者が活躍できる、魅力的なまち」であることをアピールしていくため、自分らしく活躍している若者にスポットを当てて情報発信（R3.7策定）

チャレンジする人を応援する都市イメージの定着

① 活躍する若い世代の姿を、若者に届くビジュアルで発信 (渋谷駅「道玄坂ハッピーボード」広告掲出)



② 市ゆかりの著名人もNew Uを通じて本市を応援。SNSでも大反響。



● 橋本 環奈さん

オール北九州ロケの映画「カラダ探し」に主演。



● 藤原樹さん（THE RAMPAGE from EXILE TRIBE）

八幡西区出身で北九州市観光大使に就任。
インスタグラムのフォロワーは30万人超



● HKT48 田島芽瑠さん

北九州市子育て環境PRアンバサダーに就任。

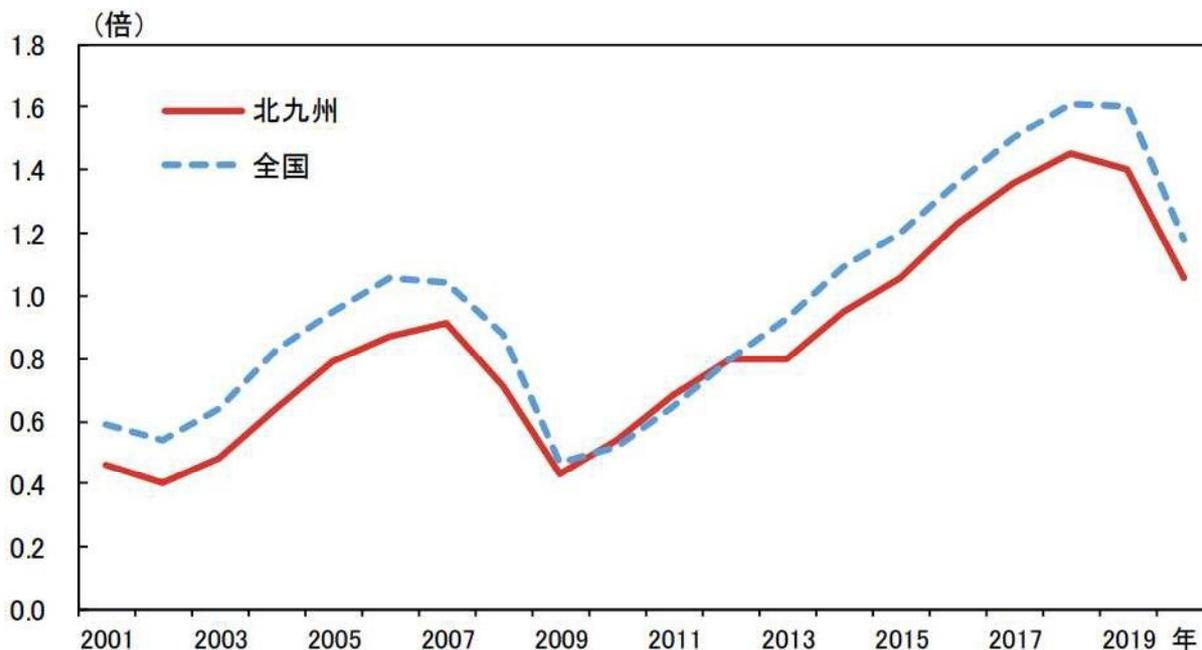


● 北九州市立高等学校 陸上部

全国高校駅伝大会の常連。R2は全国4位の実績。

雇用状況①有効求人倍率

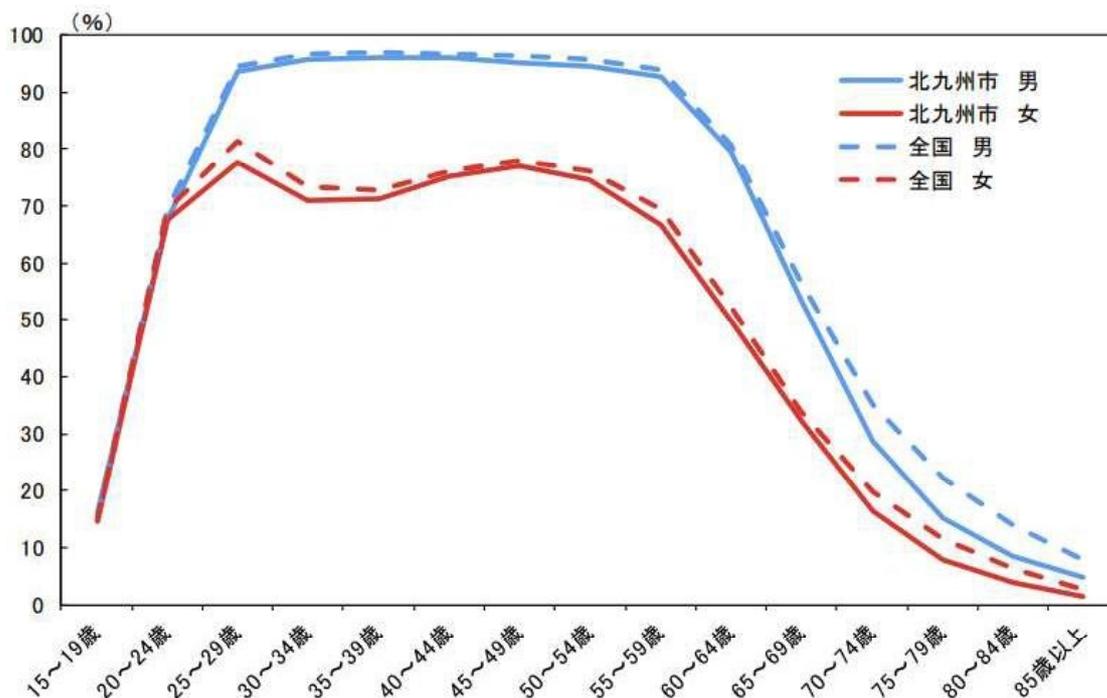
「2021年3月日本銀行北九州支店「北九州・京築地区の記入経済概要」より抜粋



(注) 直近は2020年。パートを含む。
(出所) 福岡労働局「職業紹介の状況」、厚生労働省「職業案系業務統計」

雇用状況②年齢階級別にみた労働力率

「2021年3月日本銀行北九州支店「北九州・京築地区の記入経済概要」より抜粋



※労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口（就業者+完全失業者）の割合）

(注) 2015年
(出所) 総務省「国勢調査」